

基本設計について設計事業者と協議・検討を実施中

新庁舎の基本設計について、設計業務委託先の(株)楠山設計と建物の位置・向き、間取り、設備の位置など、新庁舎の大枠に係る協議・検討を行っています。

協議にあたっては、「新庁舎建設基本計画」(8月策定)等の諸条件・希望を町が提示し、それを基に、基本設計事業者が間取りや建物位置等の検討を行います。

11月下旬に開催した「新庁舎機能検討ワーキンググループ」会議では、協議・検討の方向について、基本設計事業者の設計担当者から説明が行われました。参加した各課等の係長級職員からは、建物・部屋の機能的な配置や設備について、活発な意見が出されました。

今後、基本設計事業者との協働のもと、庁内議論を行うとともに、来年の町民説明会で町民の皆様からのご意見を伺い、更なる検討を進めて参ります。



基本設計事業者からの説明

新庁舎コラム：基本設計事業者((株)楠山設計)からのごあいさつ

基本設計事業者の(株)楠山設計からコメントをいただきましたので、ご紹介します。

桑折町の未来を担う新庁舎の設計担当となりました、楠山設計です。

当社は、文化・経済・都市・自然との関わりの中で、総合事務所として地域社会の様々な要望に応じて、風土・環境に配慮した建築設計を手がけてきました。

桑折町新庁舎建設にあたって、柔軟な発想力とこれまで培ってきた技術力を発揮する専門家集団として、安全で安心して暮らせるひとにやさしいまちづくり・環境づくり・空間づくりを通し、**町民に寄り添い、頼りにされる「町民のための新庁舎」の実現を目指します。**どうぞよろしくお願ひします。

類似施設設計実績



宮城県大和町役場庁舎



青森県中泊町役場庁舎